

日本健康相談活動学会 第17回学術集会 開催要項

メインテーマ

「健康相談・健康相談活動の管理と教育の一体化」
 - withコロナ時代に養護教諭は何をすべきか -

1. 日程 令和3年2月18日(木)～23日(火)
2. 会場 zoom等によるオンライン開催
3. 主催 日本健康相談活動学会
4. 後援 埼玉県教育委員会 埼玉県養護教諭会
5. 学会長 道上 恵美子 (埼玉県立草加東高等学校)
6. 内容



◆2月18日(木)～2月23日(火)の大会期間中、一般口演・学会助成金研究発表は、
[大会サイト](#)上でオンデマンド公開します。コメント機能等による質疑応答・協議ができます。

【 2月20日 (土) 】

9:00-11:30 理事会	12:00-12:20 理事長メッセージ	12:20-13:20 学会長 基調講演 健康相談・健康相談活動における管理と教育の一体化	13:35-14:35 特別講演 養護教諭が保健教育を行う意義	14:50-17:00 シンポジウム 14:50～17:00 健康相談・健康相談活動の管理と教育の一体化	17:30-19:00 情報交換会
-------------------	-------------------------	--	---------------------------------------	--	----------------------

【 2月21日 (日) 】

9:20-11:10 教育講演 新型コロナウイルス感染症と学校における保健管理	11:25-12:30 総会	13:20-15:00 ワークショップ ①多様性社会との協働 ②いじめ予防教育と養護教諭 ③望まない妊娠への対応 ④COVID-19 流行下で子供たちを支えるメンタルケアアカアップ講座 ⑤養護教諭のための実践研究セミナー	15:30-16:00 理事会
---	-------------------	--	--------------------

7. 開催内容

【第1日目】 2月20日 (土)

◆開会式 (12:00～12:20) *オンデマンド配信

理事長メッセージ

—新たな時代の日本健康相談活動学会の「今」と「これから」—

日本健康相談活動学会理事長 三木とみ子 (女子栄養大学 名誉教授)

◆学会長基調講演 (12:20～13:20) *オンデマンド配信

「健康相談・健康相談活動における管理と教育の一体化～事例からの学びと精神保健リテラシー教育の必要性～」

座長 埼玉県立草加東高等学校 校長 須賀 重和

演者 埼玉県立草加東高等学校 養護教諭 道上恵美子

◆特別講演（13:35～14:35）＊同時配信予定

「養護教諭が保健教育を行う意義」

座長 埼玉県立草加東高等学校 養護教諭 道上恵美子

演者 東京大学大学院教育学研究科 教授・精神科医 佐々木 司

◆シンポジウム（14：50～17:00）＊同時配信

「健康相談・健康相談活動の管理と教育の一体化」

－with コロナ時代に養護教諭は何をすべきか－

コーディネーター 女子栄養大学 教授 大沼 久美子
飯能市立飯能第一中学校 教頭 芦川 恵美

シンポジスト

兵庫教育大学大学院 教授 西岡 伸紀

埼玉県立浦和高等学校 養護教諭・埼玉県養護教諭会 会長 山崎 章子

和歌山市教育委員会保健給食管理課

専門教育監補 畠村 誉子

入間市立扇小学校 養護教諭 青木 真知子

コメンテーター 元岡山大学大学院 教授 田嶋八千代

東京家政大学 教授 平川 俊功

◆ZOOM de 情報交換会～出会いは宝なり～（17：30～19：00）

ZOOM ブレイクアウトルーム（グループでおはなし）

*交流会、ソプラノカンツォーネ歌手 清水順子さんミニライブ

【第2日目】 2月21日（日）

◆教育講演（9：20～11：10）

*講演：同時配信 or オンデマンド配信、質疑応答：同時配信

「新型コロナウイルス感染症と学校における保健管理・保健教育」

座長：女子栄養大学 名誉教授 三木 とみ子

演者：川崎市健康安全研究所所長 岡部 信彦

新型コロナウイルス感染症対策分科会委員・学校における新型コロナウイルス感染症に関する
衛生管理マニュアル—学校の新しい生活様式—2020年8月6日 作成委員

◆総会（11：25～12：30）＊同時配信

◆昼食休憩（12：30～13：20）

◆ワークショップ（13：20～15：10）＊同時配信・後日オンデマンド配信予定

I. 多様性社会との協働（定員：40名）

講師：ダイバーノン代表 飯田亮瑠

II. 現代的健康課題と養護教諭：「いじめ予防教育と養護教諭」（定員50名）

講師：足立区立弘道第一小学校 養護教諭 東真理子

III. 現代的健康課題と養護教諭「コロナ禍における望まない妊娠への対応」（定員50名）

講師：女子栄養大学 教授 遠藤伸子

IV. COVID-19 流行下で子供たちを支えるメンタルケアカアップ講座（定員50名）

講師：東京大学相談支援開発研究センター・精神科医 大島紀人

V. 養護教諭のための実践研究セミナー（定員10名）

講師：本学会学術研究委員

◆一般演題発表 *オンデマンド

2月18日(木)～2月23日までの間、動画等による発表を行います。

この期間にアクセスしてご覧ください。コメント欄に意見や質問等を書き込んでください。

発表者や質問者は、コメントに返信することができます。これにより、双方向の協議が可能です。

すべての演題を閲覧することが可能です。

8. 一般演題発表者の申し込みについて ※ポスター発表はありません。

演題募集期間：開始：2020年10月12日(月)～2020年12月28日(月) 23:59

◆一般演題申込・抄録作成・提出方法

- ① 大会サイト(クリック→[参加申込](#))「新規アカウント登録」で参加者登録をしてください。
- ② 演題登録は、参加者ログイン後、演題登録サイトから必要事項を入力・送信してください。
- ③ **演題登録は、2020年12月28日(月) 23:59までです。**
- ④ 演題登録後、抄録を作成してください。
抄録作成要項はHPを参照してください。
- ⑤ 抄録原稿の提出にあたっては、**Wordで作成し、参加者ログインをして、演題投稿サイトから最終投稿**してください。
抄録最終投稿 締め切り期日は、2021年1月24日(日) 23:59までです。
- ⑥ 抄録は、大会期間中、専用サイトに公表されます。
- ⑦ 発表は抄録のみでも可能です(抄録は全員提出してください)。
- ⑧ パワーポイント等による発表を行う場合は、音声を録音した動画を作成してください。

★発表動画の作成方法★

- ・パワーポイントのスライドサイズは、4:3で作成してください。
- ・動画は、7分以内です。画質は高画質でも可能です。
- ・動画の保存形式は、MPG-4としてください。
- ・パワーポイントの動画作成方法は、[こちら](#)を参照してください。

- ⑨ 作成した動画は、HPから**2021年2月1日～2月7日まで**にアップロードしてください。
Google Driveを使用していますので、Googleアカウントの登録を求められることがあります。
(ファイル名：演題名フルネーム)。
- ⑩ 発表当日は、動画が専用サイトに掲載され参加者が閲覧できます。

9. 参加申込方法及び参加費について

[参加申込サイト](#) (←クリック) より必要事項を入力の上、送信してください。こちらからも可能→
期日までに以下の参加費を納入してください。

※抄録集は含まれません。ダウンロード式です。

※印刷版は別途メール(送信先：jahca17th@gmail.com)にお申し込みください。

会員種別	早期割引	通常
	(2020年1月7日まで)	(2021年1月8日～2月23日)
会員	1,500円	2,000円
非会員	2,000円	2,500円
学生(大学院生除く)	500円	1,000円
抄録集(送料込み)	1,500円	1,500円

※クレジットカード決済の場合は当日(会期2月23日)まで申し込み可能です。

※郵便局に振込の場合は2月5日まで申し込み、送金してください。

※振込用紙でご入金いただいた皆様には、2月1日(水)以降に学会参加用IDとパスワードを配信します。

※他銀行から振り込む場合

ゆうちょ銀行 ○二九(ゼロニキュウ)支店 当座預金 口座番号 0142954

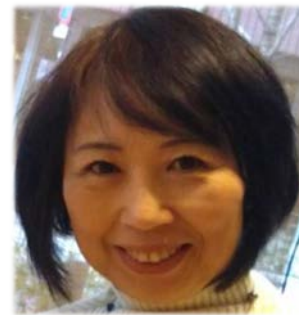
※振込用紙の場合

口座番号：00290-0-142954 加入者名：日本健康相談活動学会第17回学術集会



学会長 挨拶

日本健康相談活動学会第17回学術集会の学会長の大役を拝命いたしました埼玉県立草加東高等学校の養護教諭 道上恵美子です。本来であれば、2021年（令和3年）2月20日（土）～21日（日）の2日間で埼玉県坂戸市の女子栄養大学で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にあるため、学術集会を学会初のオンラインで開催するをいたしました。



学術集会のメインテーマは「健康相談・健康相談活動の管理と教育の一体化－with コロナ時代に養護教諭は何をすべきか－」です。全てのセッションは、現在、学校において感染拡大防止の最前線に立ち、奮闘している現職養護教諭のエールとなると確信しております。プログラムの一部を紹介します。

最初に、三木とみ子理事長より参会者に向けたメッセージがあります。

学会長基調講演ではメインテーマに沿い、長きにわたり現職養護教諭として多様な事例から学んだ健康相談・健康相談活動と、5年間埼玉県立草加東高等学校の1年生に実施しました精神保健リテラシー教育の効果と課題についてお話いたします。

特別講演では、東京大学大学院教育学研究科教授の佐々木司先生に「養護教諭が保健教育を行う意義（仮）」と題して、思春期に発症しやすい精神疾患の予防と精神保健教育の必要性、さらには新型コロナウイルス感染症の流行による子供たちの心のケアに関することをお話いただく予定です。

教育講演では、川崎市健康安全研究所所長、新型コロナウイルス感染症対策分科会委員の岡部信彦先生に「新型コロナウイルス感染症と学校における保健管理・保健教育」について、専門家による学校に特化した感染拡大予防対策と教育の重要性についてお話しをいただきます。

シンポジウムは、本学術集会のテーマに沿い、兵庫教育大学大学院教授 西岡伸紀先生、埼玉県立浦和高等学校 養護教諭・埼玉県養護教諭会会長 山崎章子先生、和歌山市教育委員会 畠村誉子先生、入間市立扇小学校 養護教諭 青木真知子先生、がシンポジストとして登壇し、参加者と協議を行います。コメンテーターは元岡山大学大学院教授 田嶋八千代先生、と東京家政大学教授 平川俊功先生です。

5つのワークショップは、ZOOMによる同時配信で、一般演題発表はHPによるオンデマンド配信やコメント機能による協議を検討しています。また、全国からご参加いただいた方々との情報交換会も企画し、養護教諭大好きのプロのソプラノカンツォーネシンガー 清水順子さんの登場も予定しています。

新しい学術集会の形のオンライン開催だからこそ、より多くの方々との議論の輪を広げられたり、これまで遠方のため参加が難しかった方々が参加しやすくなったりする絶好の機会ととらえています。加えて、本実行委員会では、ITに慣れるためのZOOM体験講習会・WEB情報交換会・自由集会などを企画して、参加しやすい環境を整える計画をしております。さらに、会期終了後もオンデマンドで一定期間視聴できるようにいたします。一日でも早く収束に向かい、安心安全な環境で学会が開催されることを願いながら、実行委員会一同準備を進めてまいります。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本健康相談活動学会第17回学術集会 学会長 道上 恵美子（埼玉県立草加東高等学校）

本学術集会は、公益財団法人セコム科学技術振興財団の助成を受けています。